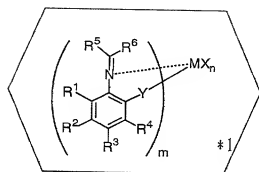


1/1

図 1



遷移金属化合物と反応してイミン  
構造部分を金属アミド構造に変換  
する還元能力を有する化合物

遷移金属化合物と反応して  
イオン対を形成する化合物

(担体)

オレフィン

50~200℃で重合

- \*1 M : 第3~11族から選ばれる遷移金属原子  
 m : 1~6  
 Y : -O-, -S-, -Se-, -N(R<sup>7</sup>)-  
 R<sup>1</sup>~R<sup>7</sup> : 水素原子、炭化水素基等  
 X : ハロゲン原子、酸素原子、炭化水素基等  
 n : Mの価数を満たす数